

京都府総合教育センターの研修講座

単位制履修制度の概要

京都府総合教育センターの研修については、「単位制履修制度」を採用しています。

1 趣旨

単位制履修制度は、教職員個々の意欲を大切にし、キャリアステージに応じた研修を計画的・継続的に受講できるようにすることを基本的な考え方としています。また、研修履歴を活用することで、今後の研修計画に生かし、計画的な人材育成につなげようとするものです。

2 単位

- (1) 原則、1 講座の受講をもって1 単位履修を基本とします。
- (2) 国・京都府教育委員会・教育局・市町（組合）教育委員会の実施する研修の一部も単位として認定します。

3 キャリアステージに応じて求められる履修単位数

「京都府教員等の資質能力の向上に関する指標」におけるキャリアステージに応じて必要な単位数の講座を受講してください。

(1) 必修講座の履修単位数

ア 初任期育成研修

受講対象者	初任者・ 新規採用者研修	ステップアップ研修	
		新規採用者	2年目教員
小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の教諭	20単位	—	8単位
幼稚園教諭、保育教諭	11単位	—	—
養護教諭、栄養教諭・学校栄養職員	16単位	—	—
実習教諭・実習助手、寄宿舎指導員	9単位	3単位	—
学校事務職員	8単位	—	—
学校図書館司書	7単位	—	—
学校施設管理職員	9単位	—	—

イ 中堅教諭等資質向上研修

受講対象者	履修単位数
小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の教諭	5単位
幼稚園教諭、保育教諭	5単位
養護教諭、栄養教諭・学校栄養職員	5単位

※単位制履修制度では、ステージ2（中堅期）に中堅教諭等資質向上研修と合わせてキャリアステージに応じた単位数（例：教諭の場合は9単位）の講座を受講することとしています。

(2) キャリアステージに応じて求められる履修単位数（教諭の場合）

教諭の生涯にわたる標準的な単位数は、必修講座の履修単位数も含め**60単位以上**としています。この単位数には、国・京都府教育委員会・教育局・市町（組合）教育委員会実施の研修の一部を単位として認定するものも含まれます。

※今後の教育を取り巻く環境・状況の変化に伴い、単位数を変更する場合があります。

必修		年	キャリアステージ	標準的な履修単位数	
初任期 育成研修	初任者研修	20単位	1	ステージ1 (1年目)	—
	2年目教員ステップアップ研修	8単位	2	ステージ1 (2～6年目)	5単位
		3			
		4			
		5			
		6			
		7	ステージ2 (7～15年目)	9単位	
		8			
		9			
中堅教諭等資質向上研修		5単位	10	ステージ3 (16～24年目)	9単位
			11		
			12		
			13		
			14		
			15	ステージ4 (25年目以降)	4単位 以上
			16		
			17		
			18		
			19		
			20		
			21		
			22		
			23		
			24		
○管理職、主幹教諭、指導教諭等は職能に応じて受講すること。			25	ステージ4 (25年目以降)	4単位 以上
			:		
		33単位			27単位 以上

(3) キャリアステージに応じて求められる履修単位数（事務職員の場合）

事務職員の生涯にわたる標準的な単位数は、必修講座の履修単位数も含め**30単位以上**としています。この単位数には、国・京都府教育委員会・教育局・市町（組合）教育委員会実施の研修の一部を単位として認定するものも含まれます。

※今後の教育を取り巻く環境・状況の変化に伴い、単位数を変更する場合があります。

職名	キャリアステージ	必修	標準的な履修単位数
主事	ステージ1 (新規採用者)	8単位	—
	ステージ1 (主事)		7単位
主任	ステージ2 (主任)		7単位
主任 (係長相当職)			
事務主任	ステージ3 (事務主任)		4単位
専門幹	ステージ4 (専門幹)		4単位 以上
○事務長は職能に応じて受講すること。		8単位	22単位以上

中堅教諭等資質向上研修講座

1 受講対象者（対象者は別途通知します。）

幼稚園、こども園、小学校、中学校、義務教育学校、府立学校の中堅教諭等資質向上研修対象となる教諭、養護教諭、栄養教諭・学校栄養職員

2 受講講座

講座		講座番号	実施日 (視聴期間)	研修形態	会場	受講対象
「共通」 講座Ⅰ	a	1801	5月30日(金)	オンライン研修	各所属校(園)	受講者番号が奇数の者
	b	1802	6月6日(金)	オンライン研修	各所属校(園)	受講者番号が偶数の者
「共通」 講座Ⅱ		1803	6月16日(月) ～ 7月25日(金)	オンデマンド研修	各所属校(園)	全員
「共通」 講座Ⅲ	a	1804	8月4日(月)	オンライン研修	各所属校(園)	受講者番号が奇数の者
	b	1805	8月6日(水)	オンライン研修	各所属校(園)	受講者番号が偶数の者
「共通」 講座Ⅳ	a	1806	8月18日(月)	オンライン研修	各所属校(園)	受講者番号が奇数の者
	b	1807	8月21日(木)	オンライン研修	各所属校(園)	受講者番号が偶数の者
「共通」 講座Ⅴ	a	1808	1月20日(火)	オンライン研修	各所属校(園)	受講者番号が奇数の者
	b	1809	1月27日(火)	オンライン研修	各所属校(園)	受講者番号が偶数の者

※講座ごとの受講申込は不要です。年度当初の研修計画書提出をもって受講申込完了とします。

3 欠席について

- (1) やむを得ず欠席する場合は、講座が始まるまでに、管理職から下記へ電話連絡してください。
 市町(組合)立学校 : **地域教育支援部(0773-43-2934)と市町(組合)教育委員会**
 府立学校(附属中学校含む。) : **地域教育支援部(0773-43-2934)**
- (2) 法定研修のため、**欠席届(様式2)**を必ず**地域教育支援部(ed-center-chiiki@kyoto-be.ne.jp)**宛てに**電子メールで提出**してください。

4 注意点

中堅教諭等資質向上研修対象者が「共通」講座以外のセンター研修を受講する場合は申込が必要です。通常の手続きに従って申込を行ってください。

特別支援教育を深く学びたい方へ

特支Co 特別支援コーディネーター推奨講座

理論と実践を深める

2339 <オンライン>
特別支援教育実践講座
【個別の指導計画の活用】

2406 <集合>
特別支援教育実践講座
【自立活動】

2337 <オンライン>
病弱教育におけるICTを活用した授業づくり講座

2338 <集合>
授業参観講座
～盲学校の実践に学ぶ、見えにくさのある児童生徒の授業づくり～

2341 <オンライン>
合理的配慮とセルフアドボカシーを支える取組についての講座
～当事者と共に考える学びへのアクセス～

2408 <オンライン>
社会の中で自分らしく生きる講座
～学力を生かすライフスキルの育成、高等教育の視点から～

2603 <オンライン>
特別支援教育の視点を生かした校内組織づくり講座Ⅰ
～特別支援教育コーディネーターを中心に全教職員で創る校内組織～

特支Co

分析力の向上

2405 <集合>
小中学校における心理検査から
支援を深める講座

2407 <集合>
京都教育大学サテライト講座
愛着と発達特性に応じた児童生徒
の理解と支援

2604 <集合>
特別支援教育の視点を生かした
校内組織づくり講座Ⅱ
～チーム学校で取り組む校内体
制の構築、演習と協議～

特支Co

*本講座受講にあたり、
2603 講座Ⅰを受講すること

基本を理解する（Webコンテンツ視聴研修を活用）

【特別支援教育の全般的な内容や学習指導要領、障害種別の支援内容等】

例：「障害のある児童生徒に対する指導と評価：新学習指導要領編」、「特別支援教育総論」（NITS）

「個別の教育支援計画と個別の指導計画」、「発達障害のある児童生徒の通級による指導」（NISE）等、
詳しくは、本冊子P. 182～を御参照ください。

留意事項

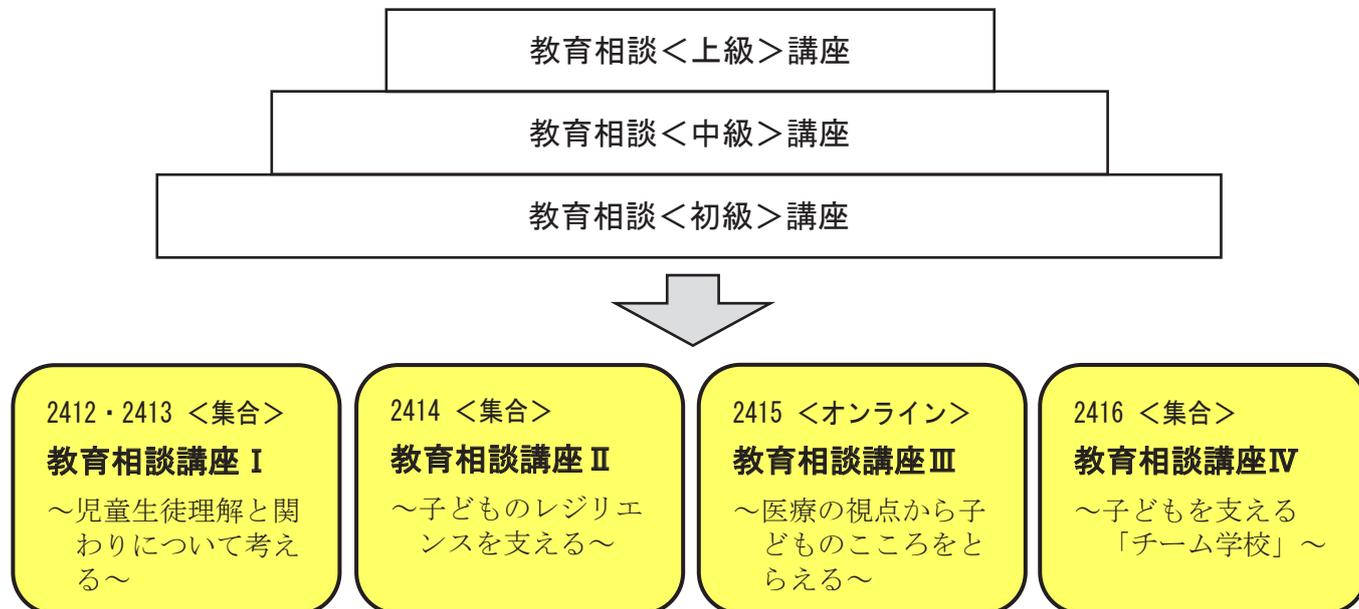
- *上記の研修講座は京都府教職員等の資質能力の向上に関する指標やキャリアステージを参考に、担当業務（特別支援教育コーディネーター、通級指導担当者、特別支援学級担任等）や各自の研修ニーズに合わせて受講してください。詳細は本冊子の各頁を御確認ください。
- *講座番号2405は、架空事例に基づき演習を実施します。本講座は、小学校、中学校、義務教育学校において、教育支援委員会等でその業務に当たる等心理検査経験者を対象とします。
- *講座番号2603「校内組織づくり講座Ⅰ」・講座番号2604「校内組織づくり講座Ⅱ」は、2つの講座を通して受講します。講座Ⅱ（講座番号2604）は申込不要です。

※問合わせ先：特別支援教育部（075-612-2953）

教育相談を深く学びたい方へ

○令和7年度の教育相談講座について

これまでのグレード別講座（初級・中級・上級）を見直し、教職員一人一人のニーズに応じた研修講座を受講できるようになりました。講座を受講するための条件はありません。



○ニーズに合わせて学べます

日常における教育相談について学ぶ	深い児童生徒理解と支援について学ぶ	教育相談の組織的な対応について学ぶ	喫緊の教育課題について学ぶ
<p>2411 <オンライン> 4411 <見逃し配信></p> <p>教育相談ミニ講座 ～相談から見えてくる子どものところ～</p>	<p>2412 <集合> センター 2413 <集合> 北部</p> <p>教育相談講座Ⅰ ～児童生徒理解と関わりについて考える～</p>	<p>2416 <集合> センター</p> <p>教育相談講座Ⅳ ～子どもを支える「チーム学校」～</p>	<p>2409 <オンライン> 4409 <見逃し配信></p> <p>「今を生きる子どものところ」講座 ～いじめをめぐる子どもたち～</p>
<p>2410 <オンデマンド></p> <p>学校における教育相談講座</p>	<p>2414 <集合> センター</p> <p>教育相談講座Ⅱ ～子どものレジリエンスを支える～</p>	<p>2201 <オンライン></p> <p>スクールソーシャルワーク講座 ～子どもの安心安全を守るための教育と福祉の協働～</p>	<p>2113 <集合> センター</p> <p>教職員のメンタルヘルス講座</p>
	<p>2415 <オンライン></p> <p>教育相談講座Ⅲ ～医療の視点から子どものところをとらえる～</p>		

※問合わせ先：教育相談部（075-612-2959）